

平成30年7月2日(月) 12960号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
大阪市北区天満 2-12-3
ヴィレッジリバー南森町 3階 E号
TEL(06)6353-7831 (代表)
FAX(06)6353-7832

東京支社 〒140-0001
東京都品川区北品川 1-9-7
トップルーム品川 1015
TEL(03)6869-9983 (代表)

E-mail info@nikkankinzoku.co.jp

購読料 6ヵ月 37,800円(税込)
3ヵ月 19,440円(税込)

18年第1四半期の世界銅需給

チリで生産増継続

15.3万トンの供給余剰に

国際銅研究会 (ICSG) はこのほど、2018年第1四半期の世界の銅需給動向(推定値)をまとめた。銅地金は生産量(二次スクラップ含む)が約590万7,000トン、消費量は約575万3,000トンで、差し引き15万3,000トン(丸め込み)の供給余剰だったとしている。

第1四半期の鉱山生産量は495万4,000トンで、前年同期比32万6,000トン(7.0%)増加。生産能力に対する稼働率は81.6%で、昨年同期から3.8ポイント上昇した。チリは、昨年同期にエスコンディダ鉱山で発生したストライキからの回復傾向が続き、19%の高い伸びとなった。このほか、インドネシアは、昨年同期の

18年1~3月の世界銅需給(単位:万トン)

	18年3月	18年1~3月
鉱山生産量	171.0	495.4
銅地金生産量	202.8	590.7
銅地金見掛け消費量	197.3	575.3
生産量-消費量	5.5	15.3

鉱石輸出の一時規制の要因がなくなったことから、58%の大幅増となった。

銅地金生産量(二次スクラップ含む)は、昨年同期の573万7,000トンから17万トン(3.0%)増加。チリは、国営銅大手・コデルコの生産が回復していることが押し上げ要因となり、8%伸びた。中国では生産能力の拡大が継続。インドネシアと日本でも堅調に推移したと研究会は分析した。稼働率は86.7%で、前年同期から1.2ポイント上昇した。

銅地金の見掛け消費量は前年同期の565万4,000トンから9万9,000トン(1.8%)増えた。消費量が最大の中国は、見かけ消費量が5%増。同時期の銅地金輸入量は10%のプラスだった。このほか、欧州連合(EU)で増加した。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドross・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

豪: Core Exploration社、リチウムプロジェクトのPFS結果を発表

2018年6月25日、豪Core Exploration社はNT準州で推進するFinniss Liプロジェクトに関し、PFS結果を発表した。

それによると、FinnissプロジェクトのGrants鉱床開発における当初操業期間は26か月を想定しており、

処理能力1mt/yの選鉱施設により品位:Li2O 5.0%のリシア輝石精鉱を225kt/yで生産するため、予備費込みのCAPEXは53.5mA\$,精鉱1t当たりのOPEXは279US\$/tで、割引率10%における税前NPVは140mA\$,IRRは142%と試算されている。

Core Exploration社によると、今後BP33鉱床の開発も視野に入れながらDFSを2018年中に完成させ、2019年前半に最終投資判断を実施したいとしている。

住友電工

人の歩行を測定・評価

「Q'z TAG walk plus (ウォーク・プラス)」発売

住友電気工業(井上治社長)は、人の歩行を測定、評価する情報通信システム、Q'z TAG® walk (キューズタグウォーク) シリーズの新機種として、新たに「Q'z TAG® walk plus (ウォーク・プラス)」を7月より販売する。

Q'z TAG® walkは、軽量のセンサーを腰につけて10m歩くだけで、「動き」「体重移動」「前後/左右バランス」「速さ」「リズム」をレーダーチャートで見える化し、転倒リスクなど歩行状態を評価するシステム。

Q'z TAGウォーク・プラスでは、歩行状態の測定や評価機能に加え、運動機能評価テストのひとつであるTUG (Timed Up and Go) を測定する機能を実装した。TUGとは、椅子から立ち上がり、3m先の目印を回って再び椅子に座るまでの時間を測定する評価。

TUGは、下肢筋力、バランス、歩行能力、易転倒性など日常生活機能との関連性が高く、デイケアやデイサービスをはじめとして、高齢者の体力・運動機能評価の方法の一つとして導入されている。同社は、新製



キューズタグ(加速度センサー)



USBケーブル

ベルト

品を使うことで、ストップウォッチ無しで起立から歩行・転回・着座を自動検知し高い精度での測定を行うほか、記録が不要なため、測定業務の効率化も図れるとアピールする。

また、身体測定や体力測定などの結果をシステムに入力することで、歩行測定及びTUG測定の結果と合わせてデータを一元管理することも可能にした。

なお、Q'z TAGウォーク・プラスは医療機器ではないため、診断等には利用できない。

フジクラ イノベーションハブ

「BRIDGE」を開設



Fujikura Innovation Hub
イノベーションハブのロゴマーク

「BRIDGE」を7月より開設する。

BRIDGEは、イベントスペース、コラボレーションス

フジクラ(伊藤雅彦社長)は、イノベーション創出活動の強化を目指し、東京都江東区にイノベーションハブ

ベース、コワーキングスペース等で構成。同社は、BRIDGEの位置づけについて、企業・団体、研究機関、行政・自治体等から多様な人が集まり、自社とともに価値の共創を実現していくための空間と説明する。

今後は、イノベーションをテーマとしたセミナー、先進テクノロジーの紹介イベント、ベンチャーピッチのほか、社会課題解決に向けたシンポジウムやワークショップ等様々なプログラムを実施する予定。組織の枠を超えた交流やコラボレーションが生まれるコミュニティの形成につなげたいと期待を寄せる。



豪: Clean TeQ社、NSW州Sunriseラ
テライトニッケル-コバルトプロジェ
クトのDFS結果を公表

2018年6月25日、豪Clean TeQ社はNSW州で推進するSunriseラテライトNi-CoプロジェクトのDFS結果を公表した。それによると、オートクレーブへの給鉱量2.5mt/y、当初25年間の操業(鉱量に基づく40年以上に操業延長可能)実施のために必要な予備費込みのCAPEXは1.49bUS\$で、25年間を通じて約451ktのニッケルと約84ktのコバルト、250tのスカンジウム酸化物、2,337tの水酸化スカンジウムを販売し、割引率8%における税引き後NPVは1.39bUS\$、IRRは19.1%と試算され

ている。Clean TeQ社によると、スカンジウム酸化物の販売量はDFSの性質上保守的に見積もられているものの、処理施設のスカンジウム酸化物生産能力は80t/yで、将来のスカンジウムの市場状況次第で160t/yに増強が可能としている。同社は本プロジェクトによりNSW州において300人の新たな雇用が生じるとしており、2018年第3四半期に最終投資判断を実施し、2019年前半に建設を開始することを計画している。



定期購読 6か月 37,800 円
外電配信 6か月 45,300 円
(消費税込み)

株式会社日刊金属

三協立山

競争激化で売上高減少へ

通期業績予想を下方修正

三協立山(山下清胤社長)は、2018年5月期の通期連結業績予想を下方修正すると発表した。最終損益は当初予想の12億円の黒字から6億円の赤字となる。

修正後の数値は、◇売上高:3,280億円(当初比80億円減)◇営業利益:12億円(同13億円減)◇経常利益:15億円(13億円減)◇当期純損益(親会社株主に帰属):6億円の赤字(18億円減)――。

同社は、建材事業でビル市場や住宅市場での競争激化が続き、売上高の減少が見込まれることや、商業施設事業で顧客の店舗投資抑制による売上高の減少、国際事業では生産性の改善が未達となり業績回復が遅れると判断、下方修正に踏み切った。

同社は、業績予想の修正と併せ、期末配当を無配とする方針を決めた。前回予測発表時点では未定としていた。当期純損益が赤字となったことを踏まえた措置と説明する。

三協立山業績修正(単位:億円)

売上高	3,280
	▲80
営業利益	12
	▲13
経常利益	15
	▲13
当期純損益	▲6
	▲18

下段は前回発表からの引き下げ幅 ▲はマイナス

アルミニウム地金
アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮


〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

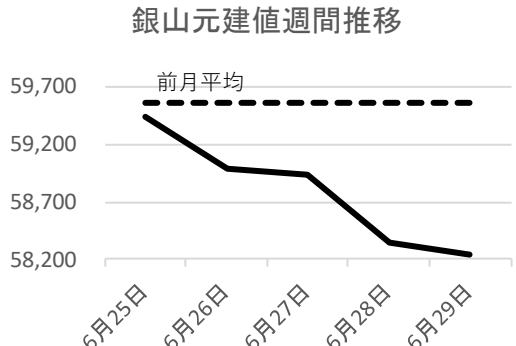
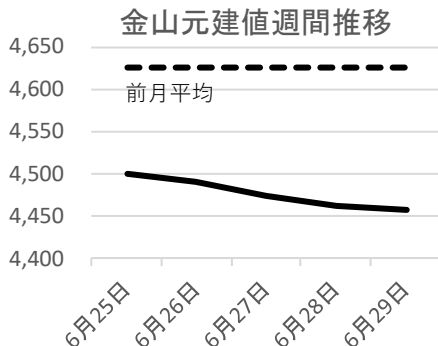
INAMCO 中国: 広西省政府、グリーン探査モデル地域を指定

安泰科によれば、広西省国土资源庁は「グリーン探査モデル作業の実施に関する通達」を公表。広西省のシェールガス資源におけるポテンシャル調査や来賓市北敢鉱区ボーキサイト総合調査等5件のプロジェクトを広西チワン族自治区2018年のグリーン探査モデルプロジェクトとして指定した。広西省政府は、初めて地質調査案件

の中にグリーン探査モデル作業を実施することになる。通達に基づき、広西省のシェールガス資源におけるポテンシャル調査、来賓市北敢鉱区ボーキサイト総合調査、博白県石冠山鉱区の金・銀・鉛・亜鉛総合調査、横県古楼鉱区鉛・亜鉛・銅・銀総合調査、鐘山県珊瑚鉱区タングステン・錫深下部探鉱総合調査等5件の案件を2018年、同省のグリーン探査モデル事業の対象と指定、2019年にはモデル地域を更に広げる方針。最初は政府による資金投入で実施するが、今後は商業資金による探査が目標。

 金銀山元建値週間推移

6月25日~6月29日





7月の洋白・りん青銅価格を公表 関口富美雄商店

関口富美雄商店は、7月の洋白及びりん青銅価格を公表した。

洋白は、ばね用洋白板が45円引き上げ、洋白板2種が51円引き上げ、洋白線2種も51円引き上げ、快削洋白棒が50円引き上げとなった。

また、りん青銅は、ばね用りん青銅板が18円引き上げ、りん青銅板2種が17円引き上げ、りん青銅線が19円引き上げ、快削りん青銅棒が18円引き上げられた。各品種の販売価格は次の通り(円/キロ)。

◇ばね用洋白板 (C7701P) 2,711円 ◇洋白板2種 (C7521P) 2,593円 ◇洋白線2種 (C7521W) 2,593円
 ◇快削洋白棒 (C7941B) 2,944円 ◇ばね用りん青銅板 (C5210P) 2,658円 ◇りん青銅板2種 (C5191P) 2,406円
 ◇りん青銅線 (C5191W) 2,628円 ◇快削りん青銅棒 (C5441B) 2,572円



フジメタル工業、7月前半の減摩合金価格を公表

フジメタル工業は、7月前半の減摩合金算定価格を改定、7月2日より適用する。新算定価格は次の通り(ホワイトメタル〈JIS規格品〉、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

◇1種 2,770円 (-45) ◇2種 2,695円 (-45) ◇2種B 2,660円 (-45) ◇3種 2,620円 (-45)
 ◇4種 2,315円 (-35) ◇5種 2,240円 (-45) ◇6種 1,725円 (-25) ◇7種 925円 (-10)
 ◇8種 835円 (-5) ◇9種 755円 (-5) ◇10種 785円 (-5)。

原料は、錫=2,510 (-50)、アンチモン=1,095 (0)、銅=800 (-19)、鉛=331 (-3)、亜鉛=383 (-13)となった。

故銅市況

29日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,688.00ドルより38.00ドル安の6,650.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,739.00ドルより116.50ドル安の6,622.50ドル。カーブ取引は前日の6,692.00ドル～6,692.50ドルより69.00ドル安の6,623.00ドル～6,623.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(7月限)は、前日の298.45セントより3.10セント安の295.35セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(7月限)は、前日の5万1,430元より140元高の5万1,570元。

29日の東京為替市場TTSレートは、前日の111.05円より0.49円の円安ドル高の1ドル=111.54円。NYカーブLME先物比は3.50ドル高。29日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,650.00ドル。この値と29日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の78万2,000円より1,000円安の78万1,000円。この日、電気銅建値は79万円に据え置かれた。

為替動向

29日午前の東京外国為替市場で円相場は1ドル=110円台半ばでの値動きとなった。午前9時の気配値は、1ドル=110.47円～110.50円、前日の17時時点に比べ0.13円の円安・ドル高。

28日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル=110.30円～110.40円、前日の同時刻比0.10円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.24円の円安・ドル高、1ドル=110.45円～110.55円で取引を終了した。

連日金融市場の関心事となっている米中摩擦について、28日は特段の材料が見られなかった。米株式市場が上昇し、投資家がリスクを取りやすい環境になったこと

で、低リスク通貨とされる円が売られやすい地合いとなった。一方、米商務省が発表した2018年1～3月期の米国内総生産(GDP)成長率の確定値が前期比2.0%増と改定値の2.2%から下方修正され、軟調な指標にドル売りも入った。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.06円～110.65円だった。

ニューヨーク市場の流れを受け、朝方は先行した。月末の決算日とあって、東京市場では売り買いが交錯しており、午前の取引でドル円はややもみ合う展開となった。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が638～643、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは619～624、並銅は558～563、込銅(高品位=約97%)は518、セパは510～515。コーペルは要り用筋で501、それ以外は493ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋496、それ以外479～504どころの値頃。並青銅鋳物削粉は482～487どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が641～646、上銅新くずが608～628、普通上銅が575～585、2号銅線が581～591、並銅が546～547、込銅(90-93%)が505～472、下銅が354～404、セパが477～487、コーペルが433～473、黄銅棒地が489～494、黄銅削粉が437～484、黄銅ラジが382～390、交叉ラジが350～361、黄銅銅鋳物が382～389、送りが240～255、上青銅鋳物が492～508、並青銅鋳物が484～497、上青銅鋳物削粉が489～508、並青銅鋳物削粉が482～486どころ。



LME銅は4営業日の続落 カーブ取引も続落
COMEX銅相場は続落 SHFE相場は続伸
LME非鉄相場は概して軟調 錫は4営業日の続落でおよそ4%安
中国大手精錬業者が生産量10%削減を計画との報道受け亜鉛は続伸

29日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,687.50ドルより38.00ドル安の6,649.50ドル。3か月物も、前日の6,689.00ドルより43.00ドル安の6,646.00ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の29万9,000トンより約1,000トン減のおよそ29万8,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の298.45セントより3.10セント安の295.35セント。カーブ取引は、前日の6,692.00ドル～6,692.50ドルより69.00ドル安の6,623.00ドル～6,623.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（7月限）は、前日の5万1,430元より140元高の5万1,570元。

錫は続落

LME錫相場の直物は、前日の1万9,937.50ドルより175.00ドル安の1万9,762.50ドル。3か月物も、前日の1万9,845.00ドルより190.00ドル安の1万9,655.00ドル。

鉛は反落

LME鉛相場の直物は、前日の2,429.75ドルより23.00ドル安の2,406.75ドル。3か月物も、前日の2,436.00ドルより23.00ドル安の2,413.00ドル。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,920.50ドルより17.00ドル高の2,937.50ドル。3か月物も、前日の2,877.00ドルより21.50ドル高の2,898.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(6月後半)

2S=208円～216円、63S=205円～209円、アルミホイール(1P)=198円～203円、ビス付サッシ=151円～156円、エンジンコロ=158円～160円、込合金(機械鋳物)=154円～156円、缶プレス(ソフト)=191円～136円。

関西地区(6月後半)

2S=203円～211円、63S=201円～205円、52S=213円～217円、印刷版=204円～209円、アルミホイール(1P)=187円～192円、ベースメタル=211円～216円、機械鋳物=158円～163円、ダライ粉=130円～135円、ビス付サッシ=153円～158円、缶プレス=139円～144円。

鉛

鉛滓・鉛管板屑

国樹商店

株式会社

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331～2

アルミは反落 アルミ合金は反発 北米特殊アルミ合金は反落

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,204.25ドルより31.50ドル安の2,172.75ドル。3か月物も、前日の2,197.00ドルより43.00ドル安の2,154.00ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,685.00ドルより45.00ドル高の1,730.00ドル。3か月物も、前日の1,715.00ドルより15.00ドル高の1,730.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,743.50ドルより23.00ドル安の1,720.50ドル。3か月物も、前日の1,760.00ドルより15.00ドル安の1,745.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ111万7,000トンより約5,000トン減のおよそ111万2,000トン。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の直物は、前日の14,697.50ドルより17.50ドル高の14,715.00ドル。3か月物も、前日の14,772.50ドルより10.00ドル高の14,782.50ドル。

弊誌収録サイトのアドレスが変わりました。

既刊号も順次収録してまいります。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



LME公式値（単位：ドル）／6月28日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,649.50	19,762.50	2,406.75	2,937.50	2,172.75	1,730.00	1,720.50	14,715.00
	前営業日比	▲ 38.00	▲ 175.00	▲ 23.00	17.00	▲ 31.50	45.00	▲ 23.00	17.50
先物	公式値	6,646.00	19,655.00	2,413.00	2,898.50	2,154.00	1,730.00	1,745.00	14,782.50
	前営業日比	▲ 43.00	▲ 190.00	▲ 23.00	21.50	▲ 43.00	15.00	▲ 15.00	10.00

海外非鉄金属相場

(6月29日 入電・現地 6月28日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格
フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)
Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)H H社 1600.2
■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35
■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1251.6
アンチモン99.6%(トン) 8200 - 8400
ビスマス99.99%(ポンド) 5.10 - 5.30
カドミウム99.99%(ポンド) 1.35 - 1.50
インジウム99.97%(キロ) 280 - 310
セレンウム99.5%(ポンド) 21.00 - 23.00
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 28.30 - 28.70
コバルトカソード99.8%(ポンド) 42.00 - 43.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2400 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 345 - 350
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 100 - 103
■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)
(28日) (29日)
相場 79.99 79.56
出来高 28 54
ドル建て価格 19810 19700
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.0380 4.0384
採算円/キロ 2367 2365
U S \$ 採算円/キロ 2205 2202
L M E 在庫 (トン)
在庫 増減
銅 298,250 ▲ 525
錫 2,755 20
鉛 131,700 ▲ 100
亜鉛 249,325 ▲ 25
アルミ 1,112,025 ▲ 5,450
アルミ合金 12,040 0
北米特殊A L 合金 162,240 ▲ 760
ニッケル 272,754 ▲ 228
コメックス銅在庫(トン) 223,983 ▲ 615
上海在庫(トン)
銅 255,394 2,377
(6/22現在) アルミ 941,637 ▲ 16,009
亜鉛 95,696 ▲ 1,261
鉛 9,696 ▲ 1,099
NYカーブ
銅 6622.00 ~ 6623.00 ▲ 70.00
アルミ 2152.00 ~ 2153.00 ▲ 12.00

上海相場
トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Rows: 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(6月29日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	1000	1030	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	1010	1040	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1170	1230	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1190	1210	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	870	890	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	980	1020	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	990	1010	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1060	1090	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	980	1030	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1260	1250	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	860	880	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	880	880	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1030	1080	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1410	1350	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1405	1405	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	710	710	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	750	740			
四角棒	780	770	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	760	750	白金(グラム)	◆3366	
ネーバル	850	850	パラジウム(グラム)	◆3736	
高力	850	850	金(グラム)	◆4835	
黄銅線6ミリ	1055	1085	銀(キログラム)	64470	
黄銅平角線ロール仕上	1260	1300			
黄銅条1.5×100	845	875	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	◎1980	◎1960	金属ケイ素(99.99%未満)	256	
〃 バネ用0.3ミリ	2200	◎2170	モリブデン酸化物	2193	
リン青銅棒25ミリ	2240	◎2250	タンタル	35353	
リン青銅線3ミリ	2420	◎2400	マグネシウム	260	
洋白板一般用1.0ミリ	◎2860	◎2810	コバルト	9650	
〃 バネ用1.0ミリ	◎3030	◎2990	インジウム	34604	
減摩合金	7月2日改定		銅合金地金	6月18日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種	◆2770		BC 1種	865	—
2種	◆2695		2種	1040	—
3種	◆2620		3種	1090	—
4種	◆2315		6種	925	—
5種	◆2240		7種	960	—
7種	◆925		YBSC 3種	775	—
8種	◆835		LBC 3種	1050	—
9種	◆755		PBC 2種	1110	—

合金鉄	5月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	147
〃 その他	176.9
フェロシリコン55%以上	160
フェロクロム4%以上炭素含有	161.7
フェロモリブデン純分60%以上	2124
フェロバナジウム	5676
フェロニッケル33%未満	432.7
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

非鉄金属材料相場

		◎上げ ◆下げ		(6月29日調べ)		インジウム大口(99.99%)		45,000 ~ 49,000(1)		
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場			
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	690	687	電 気 銅	◆ 743	◆ 738	◆ 745	◆ 740	山元建値 電気銅	780(27) 金	4458(29)
2 号 銅 線	630		電 気 亜 鉛	337	332	337	332	() 実施日 電気鉛	329(19) 銀	58,250(29)
上 銅 (新 切)	662	661	蒸 留 亜 鉛	328	323	328	323	電気亜鉛	355(26) 錫(99.99%)	3,750(15)
雑 ナ ゲ ッ ト	600	602	ダイカスト亜鉛2種	267	261	267	261			
並 銅	611	609	再 生 亜 鉛 (98 %)	237	232	237	232			
下 銅	584	580	電 気 鉛	309	304	309	304			
銅 削 粉	587	584	再 生 鉛 1 号	289	282	289	282			
銅 さ い (30 %)	25	25	再 生 鉛 3 号	293	278	293	278			
新 切 黄 銅 セ バ	512	528	錫 1 号	2400	2350	2400	2350			
コ ー ペ ル	488	498	ア ン チ モ ン	1100	1050	1100	1050			
黄 銅 棒 地	490	495	ニッケル(メッキ用)	1850	1800	1850	1800			
黄 銅 削 粉	484	491	コ バ ル ト	11000	10700	11000	10700			
並 黄 銅	452	433	セ レ ニ ウ ム	6100	5900	6100	5900			
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	373	352	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350			
交 叉 ラ ジ エ タ ー	399	364	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450			
黄 銅 鑄 物	454		水 銀	1800	1700	1800	1700			
山 送 り	276		アルミ地金 99.70 %	◆ 275	◆ 271	◆ 277	◆ 273			
上 青 銅 鑄 物	545		アルミ二次地金 99 %	217	212	217	212			
並 青 銅 鑄 物	531	532	〃 90 %	209	204	209	204			
上 青 銅 鑄 物 削 粉	536	526	アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317			
並 青 銅 鑄 物 削 粉	523	516	鑄 物 用 C2BS	344	339	346	341			
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)		684	青 銅 合 金 地 金 3 種	1025	1015	1060	1050			
〃 (鑄 物)	667		〃 6種	885	875	895	885			
リ ン 青 銅 削 粉	568	556	ハ ン ダ 錫 60 %	◆ 1930	◆ 1900	◆ 1950	◆ 1900			
新 切 洋 白 (電 子 材)	576	560	〃 50 %	◆ 1710	◆ 1650	◆ 1720	◆ 1690			
新 切 亜 鉛	144	144	〃 40 %	◆ 1525	◆ 1465	◆ 1485	◆ 1455			
ダ イ カ ス ト く ず	124	124	減 摩 合 金 2 種	◆ 2635	◆ 2605	◆ 2640	◆ 2610			
亜 鉛 ド ロ ス	124	104	〃 4 種	◆ 2260	◆ 2235	◆ 2265	◆ 2235			
上 鉛	132	130	〃 7 種	◆ 890	◆ 840	◆ 890	◆ 840			
電 池 巢 鉛 ケ ー ス 込	55	52	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		70	70			
活 字 鉛	127	124		〃 ダライ粉		55	55			
新 切 ア ル ミ 1 級	174	177		13クローム 新切		18	18			
新 切 サ ッ シ 1 級	173	176		ハイス 9種		130	130			
新 切 合 金 1 級	165	168		〃 ダライ粉		—	—			
機 械 鑄 物 1 級	125	125								
ピ ス 付 サ ッ シ P	112	115								
合 金 削 粉 P	103	103								
込 ガ ラ P	93	95								
カ ン ・ バ ラ	86	90								